

# 裁判員についてのアンケート(2011. 7. 14実施)

2011年度:平野哲郎

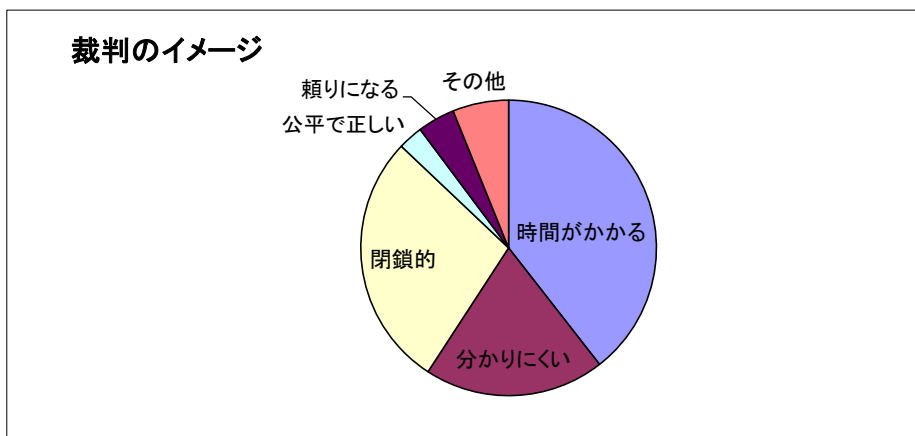
対象者:龍谷大学法学部1年生対象科目「法と裁判」受講生

回答数 96

質問1 あなたは日本の裁判にどのようなイメージを持っていますか(複数回答可)。

	数	%
時間がかかる	58	39
分かりにくい	29	20
閉鎖的	41	28
公平で正しい	4	3
頼りになる	6	4
その他	9	6
合計	147	100

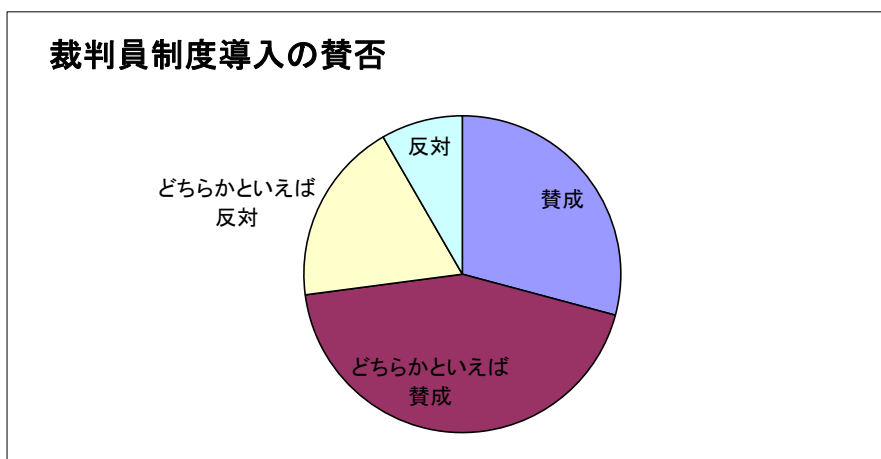
\*無回答 1



質問2 あなたは裁判員制度に賛成ですか、反対ですか？

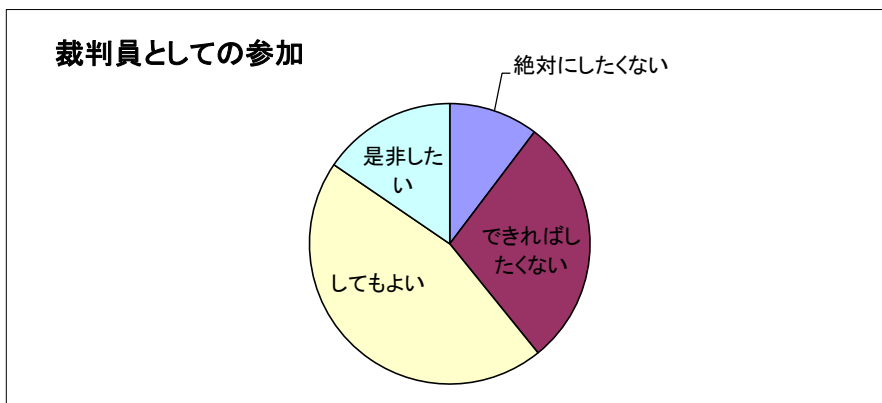
	数	%
賛成	28	29
どちらかといえば賛成	42	44
どちらかといえば反対	18	19
反対	8	8
合計	96	100

\*無回答 3



	数	%
絶対にしたくない	10	10
できればしたくない	28	29
してもよい	44	45
是非したい	15	15
合計	97	100

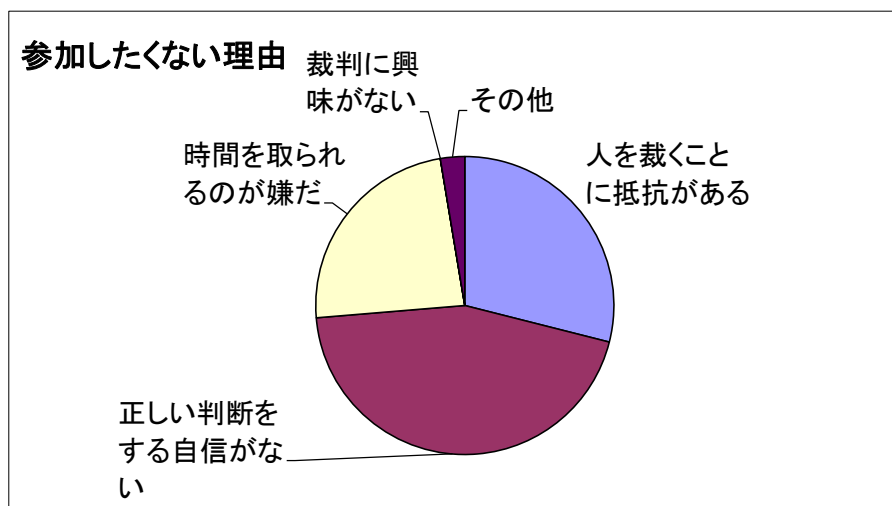
\* 無回答 1



質問4 質問3で「絶対にしたくない」又は「できればしたくない」と答えた理由を次の中から1つ選んで○をして下さい。

	数	%
人を裁くことに抵抗がある	11	29
正しい判断をする自信がない	17	45
時間を取られるのが嫌だ	9	24
裁判に興味がない	0	0
その他	1	3
合計	38	100

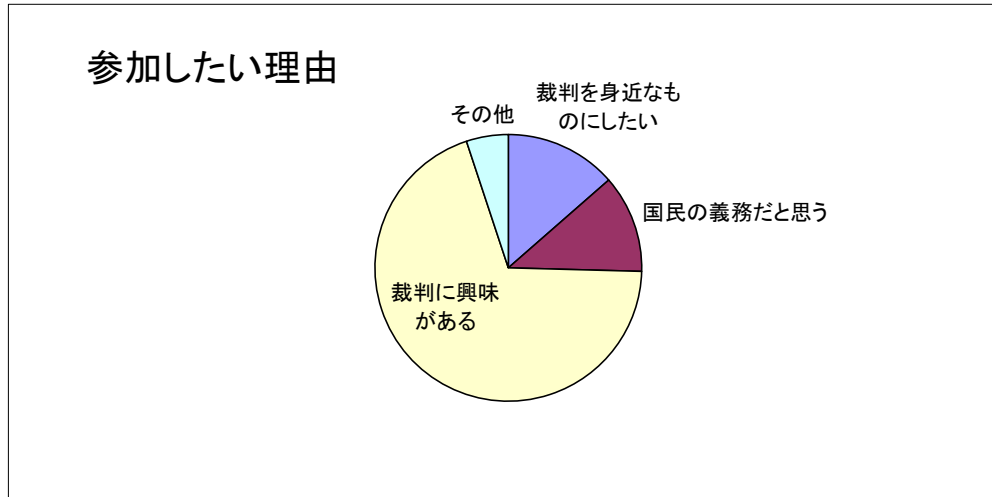
\* 無回答 1



質問5 質問3で「してもよい」又は「是非したい」と答えた理由を次の中から1つ選んで○をして下さい。

	数	%
裁判を身近なものにしたい	8	14
国民の義務だと思う	7	12
裁判に興味がある	41	69
その他	3	5
合計	59	100

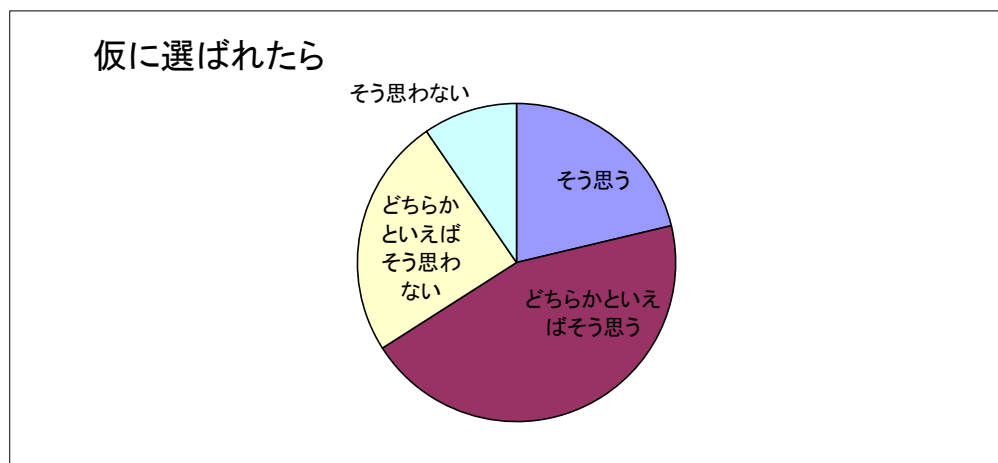
\*無回答 1



質問6 仮にあなたが裁判員に選ばれたら、責任ある評議を行い、適正に判断できると思いますか？

	数	%
そう思う	20	21
どちらかといえばそう思う	42	45
どちらかといえばそう思わない	23	24
そう思わない	9	10
合計	94	100

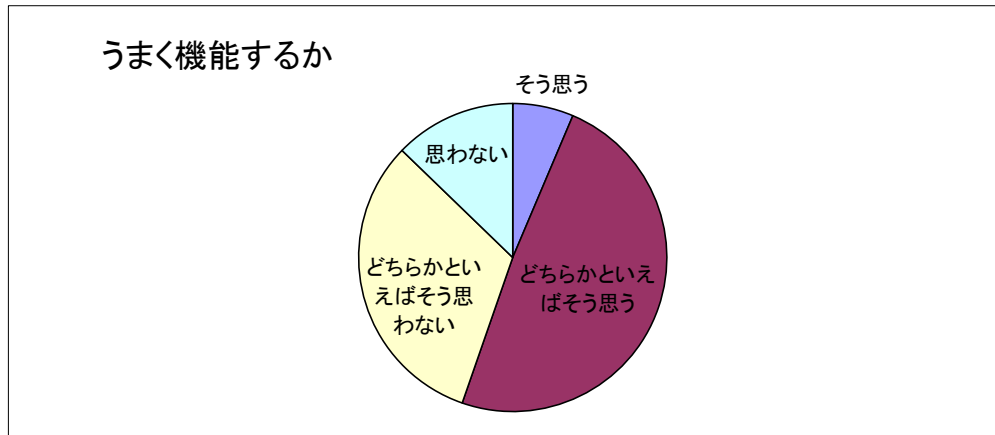
\*無回答 2



質問7 裁判員制度はうまく機能していると思いますか？

	数	%
そう思う	6	6
どちらかといえばそう思う	46	49
どちらかといえばそう思わない	30	32
思わない	12	13
合計	94	100

\* 無回答 2



質問8 裁判員制度を実施する上で必要だと思われることは何でしょうか(複数回答可)。

	数	%
裁判員の身の安全を保障する	57	32
個人的事情による辞退を広く認める	35	20
審理を迅速化する	14	8
特別休暇の導入など参加しやすい環境を整備する	60	34
その他	12	7
合計	178	100

